

宇田道隆 みちたか 海洋學・水産學者、理學博士。明治二十八年一月十
 (二)高知縣生れ、昭和五十七年五月十日歿(一九五二)。昭和二年東
 京帝國大學理學部物理學科卒。神戸・長崎各海洋氣象臺臺長、水産廳
 東海區水産研究所所長を經く、東京水産大學・東海大學各教授歴任。
 第一回海洋學會賞受賞。

著書『海』(昭和十四年五月二十日岩波書店「岩波新書」)、『海の
 探究史』(昭和十六年二月二十五日河出書房「科學新書」)、『海と
 魚―潮目の話』(小林眞執筆、昭和十六年十一月十五日岩波書店「少
 國民のたのしみ」)、『南海北漂』(昭和十八年十一月十五日小山書
 店)、『海と空』(昭和二十一年六月十五日生活社「日本叢書」)、
 『寅彦先生閑話』(昭和二十二年十一月五日弘文堂)、『寺田寅彦との
 對話』(昭和二十五年十二月二十五日弘文堂「タテマ文庫」)、『世
 界海洋探検史』(昭和二十年八月十五日河出書房「世界探検紀行全
 集」別巻)、『隨筆春秋』(合著、
 日本放送協会編、昭和二十一年八月
 二十五日東亜文叢社)、『海の歳時
 記』(昭和三十一年十一月二十日法
 政大學出版局)、『日本の海』(昭
 和三十三年九月二十五日宝文館)等。

